

未来を担う
子どもの育成

こども作文コンクールの表彰式を開催

(主催：読売新聞社、共催：あんしん財団)

「第5回こども作文コンクール 感謝の心を、未来につなぐ。」の表彰式を11月3日に東京の明治記念館で開催しました。今回は、6,784点の応募作品から25作品が選ばれ、大賞作品は11月23日の読売新聞、11月29日の読売KODOMO新聞に掲載されました。



未来を担う
子どもの育成

キッズワークショップ 「ワザ伝」プロジェクトinくまもと2018を開催

子どもたちに「モノづくり」の魅力や思いを伝えるためのワークショップを12月15日に熊本県で開催しました。当日は精密コマや伝統工芸の水引づくり、そして地元の熊本高等専門学校協力のもと電子オルゴールづくりを体験し、「モノづくり」の素晴らしさや楽しさ、プロの職人・技術者の思いを学びました。



経営者と
働く人の
心と体の健康

「専門家が本音で伝える中小企業のメンタルヘルス対策」セミナーを開催

メンタルヘルス対策に取り組む「こころの“あんしん”プロジェクト」では、11月7日に福岡県でセミナーを開催しました。当日は、働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」の運営事務局長である石見忠士氏が成功事例と失敗事例をもとにメンタルヘルス対策のポイントを解説しました。



経営者と
働く人の
心と体の健康

働く人の健康講座 健康ウォーキングを開催

心身のリフレッシュ、日ごろの運動不足解消のため、東京都で10月13日に下町風情のこる“谷・根・千ウォーク”、11月23日に国営昭和記念公園“イチョウ並木ウォーク”を開催しました。両日とも天候に恵まれ、秋空のもと参加者は完歩しました。



今後の活動予定

日程	内容	開催地
2月 2日 (土)	第2回「ワークライフバランス」セミナー	東京都
2月 5日 (火)	体感型安全教育講座	福岡県
2月 13日 (水)	KYT(危険予知訓練)一日研修会	栃木県
2月 15日 (金)	「こころの“あんしん”プロジェクト」シンポジウム	東京都
2月 21日 (木)	女子大生のためのライフイベントから「はたらく」を考えるセミナー	東京都
2月 22日 (金)	KYT(危険予知訓練)一日研修会 *女性限定	神奈川県
3月 2日 (土)	働く人の健康講座「大人の運動～下半身を鍛えて健康なからだづくり～」	千葉県
3月 7日 (木)	普通救命講習	東京都

※イベントの詳細はあんしん財団のホームページにてご確認ください。



本部：〒160-0016 東京都新宿区信濃町34 JR信濃町ビル5F
https://www.anshin-zaidan.or.jp/



あんしん財団の 社会貢献活動 Vol.02 2018年度

中小企業の未来のために

いま 私たちができること





日本の中小企業の発展のために 社会貢献活動に取り組んでいます

あんしん財団は、社会および中小企業が抱える問題と向き合い、さまざまな取り組みを通じて、中小企業を支援する社会的使命を果たしてまいります。

あんしん財団の主な社会貢献活動

2016年度	「第3回こども作文コンクール 感謝の心を、未来につなぐ。」の実施
	「丸の内キッズジャンボリー2016」にワークショップを出展
	「キッズワークショップカーニバルinふくしま」にワークショップを出展
	「第2回モノづくり企業CM大賞」を実施
	中小企業経営者・個人事業主の健康・メンタルヘルス調査準備開始(AMAROK JAPAN)
	「こころの“あんしん”プロジェクト」シンポジウムを開催
	女性活躍推進「中堅・中小企業のための女性活躍推進セミナー～競争力強化に向けた取り組み～」を開催
	女性活躍推進「働く女性あんしんセミナー」を開催

2017年度	「第4回こども作文コンクール 感謝の心を、未来につなぐ。」の実施
	熊本県益城町でキッズワークショップ「学ぼう、体験してみよう日本のモノづくり」を開催
	「丸の内キッズジャンボリー2017」にワークショップを出展
	モノづくりを通じて子どもたちに中小企業の技術や伝統技能、モノづくりへの思いを伝える「ワザ伝”プロジェクト”」を発足。熊本、福島でワークショップを開催
	「第3回モノづくり企業CM大賞」を実施
	「こころの“あんしん”プロジェクト～成功事例と失敗事例から体系的に学ぶメンタルヘルスと健康経営～」セミナーを開催
	女性活躍推進「働く女性のためのライフキャリアセミナー」を開催
	女性活躍推進「はたらくママの時間割セミナー」を開催

経営者と働く人の心と体の健康

社会貢献活動TOPICS

AMAROK

「中小企業経営者の健康マネジメント～日仏共同研究より～シンポジウム」を開催

(主催：日本経済新聞社、共催：あんしん財団)



あんしん財団がAMAROK JAPANと共同で取り組んでいる「AMAROK 経営者健康あんしんアクションプロジェクト」の調査・研究結果をもとに、11月15日に東京、16日に大阪でシンポジウムを開催しました。

当日は、AMAROK JAPAN 代表の尾久裕紀氏、同事務

局長の亀井克之氏、AMAROK フランス本部代表のオリビエ・トレス氏など、国内外から複数の専門家に登壇いただきました。パネルディスカッションでは、専門家のほか中小企業経営者を迎え、「睡眠時間」など経営者の健康面で重要度の高いトピックスについて、パネリストと議論を交わしました。

「AMAROK JAPAN」とは



フランスのモンペリエ大学経営学部教授オリビエ・トレス氏が設立したAMAROK (中小企業経営者健康問題支援機構)の日本支部。AMAROKの活動・研究の紹介や、日本での実態調査に基づく中小企業経営者や個人事業主の健康問題を対象にした日仏共同・比較研究を主な活動としています。

「AMAROK 経営者健康あんしんアクションプロジェクト」とは

フランスに本部を置くAMAROKの活動をもとに、あんしん財団とAMAROK JAPANが共同で立ち上げたプロジェクト。中小企業経営者や個人事業主の健康に関して、リスクマネジメントの観点から調査・研究を行っています。

働く環境改善

中小企業における働き方改革セミナー・講演会を開催

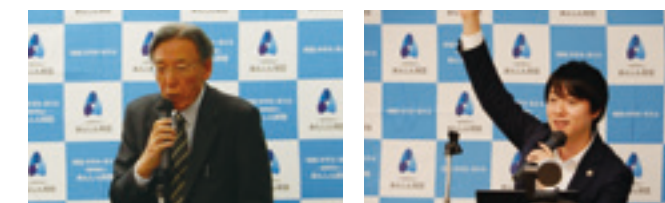
グループワークで発見! 「働き方の弱点」見える化セミナー

11月13日に三菱UFJリサーチ&コンサルティングの矢島洋子氏を迎え、働きやすい職場環境形成を促進するため、働き方改革の取り組み方の講演とグループワークを行いました。グループワークでは、参加者全員が働き方改革を推進するうえでの自社の課題を共有し、課題の多くは職場・個人単位で取り組むことができることを学びました。



「人を大切にする会社であるために」 ～中小企業の働き方改革支援～

11月15日に人を大切にする経営学会会長 坂本光司氏、弁護士 佐藤大和氏を迎え、「良い人材が集まる会社経営」に必要なこと、働き手の最大限能力を発揮できるハラスメントのない職場に必要なことをテーマに開催しました。2会場同時開催(本会場東京、ライブ中継会場名古屋)でしたが、両会場参加者から積極的な質疑があり、好評のうちに終了しました。



働く環境改善

KYT(危険予知訓練) 一日研修会を開催

労働災害(ケガ)の根絶をめざすKYT研修会を10月24日に静岡県で開催しました。研修会では、職場に潜む“危険”に対する新たな“気づき”を高める訓練を行いました。



働く環境改善

普通救命講習を開催

大切な命を守るため、大ケガや急病の時に必要な処置を学ぶ普通救命講習を11月28日に岩手県、12月7日に東京都で開催しました。講習会では、心肺蘇生法やAEDの使い方など応急手当を習得する実技を学びました。

